令和7年度 学校自己評価システムシート (さいたま市立浦和高等学校) 学校番号 401 【様式】

達	Ā	ほぼ達成	(8割以上)
成	В	概ね達成	(6割以上)
度	U	変化の兆し	(4割以上)
	D	不十分	(4割未満)

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、 方策の評価指標」を設定。

1 熟達者の指導力の継承を図ると共に、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組む。 2 一人ひとりの生徒に寄り添い、高い志を培い、豊かな知性と人間性を育む。

点 目 標

学校教育目標

目指す学校像

3学校・保護者・地域と協働した教育活動を展開し、中高一貫教育等の本校の魅力を発信して公立学校教育をリードする。 4 学校施設・設備の安全管理を徹底すると共に、教職員が誇りと使命感を得られる環境づくりを推進する。

中高一貫校として特色ある取組を進めるとともに、高いレベルの教育活動を積極的に展開し、明るく活力があり、高い志をもって輝き続ける生徒を育成する。

高い知性と豊かな人間性・社会性を兼ね備え、国際社会に貢献する高い志を持った人材を育成する。

5 教科指導や部活動、学校行事により醍醐味(美しさ・楽しさ・面白さ)に迫る指導に取り組む教職員の資質向上と専門

Г						自						学校運営協議会による評価	
-		年			標				年 度	評 個	1	実施日令和8年 月 日	
ŀ	番号	現状と課題	評価項目	具体的		方策の評価	而指標	 評価項目の達		達成度	次年度への課題と改善策	学校運営協議会からの意見・要望・評価等	
学びの質の向上に	1	【現状】 「文武両道」の教育理念のもと、中高一貫校としての特性を活かしながら教育活動を展開している。落ち着いた学習環境の中、内進生と高入生が互いに切磋琢磨し、高い志をもって本校の教育活動に取り組んでいる。また、生徒の期待に応える授業研究に継続的に取り組むことで、進学実績が向上している。今年度は市教委研究委嘱(3年間)の2年目にあたる。 【課題】 国公立大学2次試験対策を踏まえた進学実績の更なる向上を図るとともに、生徒の主体性を根幹とした「探究的な学び」「学び合い」「個別最適な学び」の推進を一層強化する。また、ICT を活用した学習方法の充実、若手教員の指導力向上にも取り組む。さらに、令和8年度の研究発表に向けた準備を着実に進める。	の高い学びの充実 と希望進路の実現 ICTを効果的に活 用した学習方法の 充実 グローバル人材の	な学び」等について ②社会人講演会等、各 的な進路指導を実施 国公立2次対応力を ③iPadを効果的に活用 学習方法や在宅学習 ②学力向上につながる 法について研究する ①市教委研究委嘱「グ 躍できる人材の育成	い」「個別最適研究協議する。学年において計画はするとともに、一層育成別最適なを支援する。出し、援援する。日本の活用方。ローバル社会で活」を推進し、SDGs課題解決型授業等施する。 用等を確保しつまえた今級の海外	①研究授業・公開授業 ケート「授業の満足 係る肯定的回答数・②評価アンケート進路 回答数(率)。 ※具体的な進路実績は ①生徒のiPad活用状治 トICTに係る肯定的 ②生成 AI を効果的に行 の立案。 ①研究発表に向けた中 成、評価アンケート る肯定的回答数(等 2修学旅行検討委員会料・代替案等の資料	度」等授業評価に (率)。 指導に係る肯定的 年度末に分析 見と評価アンケー 回答数 (率)。 舌用した学習方法 間報告資料の作 国際理解教育に係 (。) における調査資						
子どもの発達や	2	【現状】 個人面談の充実を図り、生徒一人ひとりの不安や悩みに寄り添うとともに、個々の実態に応じた進路指導を行うことで、「第1志望を最後まで諦めない」という高い志の育成が定着しつつある。また、部活動や学校行事を通じて、生徒の心身の成長を育んでいる。 【課題】 複数の教員が連携して関わる「寄り添い型支援」の推進を一層強化する。生徒指導と教育相談が連携し、生徒が安心感をもてる学校生活を実現するとともに、将来を見据えた高い志の育成を図る。	育相談と高い志を 育む進路指導の充 実 主権者意識と人権 感覚を高める生徒 指導の充実 部活動や学校行事 の奨励と積極的支	②「将来の選択」を充 大学入学共通テスト 推奨する。 ①登下校の安全とマナ SNS の安全な利用等 て取り組む生徒指導 ①「部活動に係る活動	集する。 実させる観点から 「フル受験」を 一、いじめ防止、 、生徒が自ら考え を推進する。 方針」を踏まえ、 行う。	①複数の教員が関わる 3回以上実施、評価 解に係る肯定的回答 ②大学入学共通テスト (率)。 ①評価アンケート生徒 肯定的回答数(率) ①学校行事や部活動等 果。 ②評価アンケート部活 る肯定的回答数(率	アンケート生徒理数(率)。フル受験者数の規範意識に係る。の活動状況及び成動・学校行事に係						
地域とともにある	3	【現状】 PTAや地域の協力により学校行事は円滑に実施されている。生徒は、「市立浦和」への高い期待と関心に応える姿勢を見せている。 【課題】 受検生にとってより魅力ある学校づくりを目指し、 実績の積み重ねと広報活動を充実させる。また、コミュニティスクールを機能させ、「市立浦和」ならではの特色ある教育実践の研究を継続する。	の連携と魅力ある	①コミュニティスクー 進し、学校運営協議	会における熟議を 校課題の克服に迫 土曜公開授業、学 た広報活動で生徒	①学校運営協議会の開 ボランティアの学校 ②学校説明会の参加人 学校ホームページ閲 願倍率。	催及び PTA、地域 行事への参画。 数、アンケート、						
教育環境の整備に	4	【現状】 本校施設は築年数を重ね、経年劣化が見られる箇所も複数存在する。これまで施設に起因する事故が発生しないよう、迅速な対応に努めてきた。 【課題】 教室や廊下等の照明が依然として蛍光灯のままであることや校舎の全体に劣化が進んでいることなど、今後予定されているリフレッシュ工事までどのように対応していくか検討する必要がある。また、非常災害への具体的な対応の検討も必要である。	境の整備	①日頃の施設巡回と定実施し、破損個所をに対応する。 ②リフレッシュ工事に討する。 ①危機管理マニュアル害発生時における、策を検討する。	早期発見して迅速向けて具体的に検を見直し、非常災	①施設を起因とする学生件数。②職員への意見集約及催、市教委との協議①具体的・実践的な対管理マニュアルへの施。	び検討会議の開 。。 策の立案し、危機						
教職員のキャリア形成に	5	【現状】 教職員が「市立浦和」の伝統を受け継ぎ、誇りをもって教育活動に取り組み、授業や行事、部活動等をとおして生徒一人ひとりの成長を熱心に温かく支えている。 【課題】 各教職員のキャリアに応じた研修受講奨励を一層推進するとともに、業務の更なる効率化を図り、教育活動の質的向上を目指す必要がある。	と働きやすい職場	①管理職が教職員一人を踏まえ、専門性が及び研修受講奨励を②業務改善や働き方改ついて、管理職が確に把握し、適切り整える。	高まる授業研究 行う。 革に関する課題に 数職員の意見を的	①教職員のキャリアに 励の実施、専門性の ケート。 ②新たな業務改善の取 関する意識調査での (率)。	深化に関するアン 組を実施、勤務に						